

鳥取 大地震 75年フォーラム

期日 平成30年12月23日(日)

場所 県民ふれあい会館 ホール
鳥取市扇町21番地

今年には鳥取大地震発生から75年の節目の年。
あの日の被災体験を振り返り、昨今の鳥取県中部地震や平成30年7月豪雨など自然災害への備えや鳥取らしい支え愛の取り組みによる防災対策について考えるフォーラムを開催します。

参加
無料

開会あいさつ 13:00~13:10

鳥取県知事、鳥取市長

鳥取大地震体験者からのビデオメッセージ 13:10~13:20

● 特別講演 13:20~14:00

講師：香川 敬生 氏 (鳥取大学大学院工学研究科・教授)
演題：鹿野・吉岡断層等と鳥取県(東部)の地震活動について



香川 敬生 氏

● 基調講演 14:00~15:00

講師：田村 圭子 氏 (新潟大学危機管理本部危機管理室・教授)
演題：災害時に要配慮者を誰が支えるのか ～地域における福祉と防災の連携～



田村 圭子 氏

● パネルディスカッション 15:10~16:20

地域の自主防災活動を実施しているリーダー、支え愛マップづくりや県内外の被災地支援に取り組んでいる方、障がい者支援団体の方などによる「とっとり」らしい共助、支え愛の取組について

<コーディネーター> 田村 圭子 氏 (基調講演者)
<パネリスト> 武田 恭明 氏 (鳥取市自主防災連合会・会長)
前田 雅之 氏 (鳥取市自主防災連合会・副会長)
大谷 喜博 氏 (鳥取県手をつなぐ育成会・会長)
漆原 和弘 氏 (鳥取市・防災コーディネーター)
松田 優子 氏 (鳥取県社会福祉協議会・主事)
白鳥 孝太 氏 (震災復興活動支援センター・主任企画員)

主催：鳥取県・鳥取市

アクセス

JR

JR鳥取駅南口から約3分

バス

○路線バス

「鳥取駅バスターミナル」下車 徒歩約5分

○100円循環バス「くる梨」

緑コース「ふれあい会館」下車後すぐ

車

駐車可能台数が少ないため、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。お車でお越しの際にふれあい会館駐車場が満車の場合は周辺の有料駐車場をご利用ください。



鳥取大地震の概要

発生年月日/時間	昭和18(1943)年9月10日 午後5時37分	
規模	M7.2	
最大震度	6	
震源地	吉岡温泉・鹿野町(現鳥取市)	
震源の深さ	約15km(推定)	
人的被害	死者	1,184人
	行方不明者	26人
	負傷者	3,860人
住家被害	全壊家屋	7,164棟
	半壊家屋	6,901棟
	全焼・半焼家屋	190棟



上記の内容及び写真は県立公文書館からの提供によるもの。

キリトリ線

申込方法

下記宛先までそのままFAXしてください。メールでのお申込みの場合、氏名、勤務先、電話番号を記載してください(当日参加も可能です)。

鳥取大地震75年フォーラム参加申込書

氏名 (複数の場合は代表者名)		参加人数	名
勤務先・所属団体等			
連絡先	(電話)		

[お申込み先/お問合せ先] 鳥取県危機管理政策課

TEL 0857-26-7894 FAX 0857-26-8137 EMAIL kikikanri-seisaku@pref.tottori.lg.jp